

令和 2年 4月 26日

西宮市政記者クラブ各位

西宮市立中央病院職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生について

4月26日(日)、当院に勤務する看護師が新型コロナウイルス感染症患者であると確認されました。当院を含め、本市職員に感染が確認されたのはこれが初めてです。なお、当該職員につきましては発症前からサージカルマスクを着用して業務を行っておりました。

(1) 感染者：病棟勤務看護師(40歳代・女性)

(2) 経過・症状

4月14日 夜勤明け後咽頭痛あり。以後自宅で療養。

4月15日 発熱 37.6度

4月16日 発熱 38.7度

4月17日 市内A医療機関(帰国者・接触者外来) 受診 検体採取

4月20日 PCR検査結果陰性、引き続き自宅で療養

4月24日 市内A医療機関(帰国者・接触者外来) 受診 検体採取 入院

4月26日 PCR検査陽性確定

(3) 病院の対応： 14日に当該職員から咽頭痛がある旨報告があり、以後は自宅待機を指示。

17日に帰国者・接触者外来を受診する旨報告があったことを受け、発症2日前からの当該職員の勤務状況を調査し、感染経路および濃厚接触者の確認を行うとともに、当該職員の勤務する病棟、更衣室及び同フロアの共有エリア(トイレ、エレベータ等)の消毒を実施しました。

(4) 今後の診療体制：当院の感染予防対策の状況から院内感染の可能性は極めて低いと考えられ、また全職員が日常からサージカルマスクを着用し業務に従事していることを踏まえ、職員における濃厚接触者はいないものと考えています。当該職員の発症後の勤務状況等からも、院内感染の可能性は極めて低いと考えられることから、今後の診療等については、明日以降も通常通り行うこととしています。

(5) 患者様への対応：当該職員が看護にあたった患者様全員の健康状態に問題がないことを確認しています。

患者、家族の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。また、施設等に風評被害がないよう特段のご配慮をお願いします。

お問合せ先 西宮市立中央病院 人事給与課 0798-64-1515